



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年11月11日

上場会社名 株式会社ファミリー 上場取引所 東
 コード番号 8298 URL http://www.cardealerfamily.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西條 徳三
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 清水 貴志 TEL 043-284-1111
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	6,638	7.2	372	0.9	367	3.2	248	15.1
27年3月期第2四半期	6,190	△7.2	369	△17.7	356	△17.0	215	△18.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	44.35	—
27年3月期第2四半期	38.54	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	10,793	5,159	47.8	920.57
27年3月期	10,826	4,961	45.8	885.34

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 5,159百万円 27年3月期 4,961百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	0.00			
28年3月期（予想）			—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	2.3	720	2.9	700	2.2	460	4.3	82.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	6,529,114株	27年3月期	6,529,114株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	924,857株	27年3月期	924,857株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	5,604,257株	27年3月期2Q	5,604,357株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、平成26年4月の消費税増税の影響が一巡した後も、個人消費の回復ペースは鈍く、政府による景気対策や日銀の金融緩和の効果から雇用情勢の改善をはじめとした緩やかな景気回復基調で推移していたものの、中国経済の減速や欧州経済の停滞による影響が懸念されるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

国内の当第2四半期累計期間の新車登録台数は、前年同期比5.8%減の2,329千台と3年連続の減少となりました。これは、4月からのエコカー減税の基準厳格化や軽自動車税の増税等が影響したためであり、国内の新車需要は依然低迷しております。

このような状況下、当社の当第2四半期累計期間の業績は、売上高66億38百万円(前年同期比7.2%増)、営業利益3億72百万円(前年同期比0.9%増)、経常利益3億67百万円(前年同期比3.2%増)、四半期純利益は2億48百万円(前年同期比15.1%増)と増収増益となりました。

事業のセグメント別の状況は下記のとおりです。

(車両販売関連事業)

車両販売関連事業におきましては、当社で取り扱う輸入自動車の販売が堅調に推移し、特にボルシェ車の登録が前年より大きく増えました。また、整備売上も順調に推移した結果、売上高は65億2百万円(前年同期比7.6%増)、セグメント利益は2億97百万円(前年同期比3.6%増)となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、本社階上、西船橋店、市川店の賃貸マンションにおいて、入居率の維持、向上に積極的に努め、安定的な賃貸収入が計上できました。この結果、売上高は47百万円(前年同期比1.9%減)、セグメント利益は30百万円(前年同期比6.6%減)となりました。

(発電事業)

発電事業におきましては、成田太陽光発電所、館山太陽光発電所が順調に稼働しましたが、天候不順の影響から売上高は87百万円(前年同期比8.9%減)、セグメント利益は44百万円(前年同期比9.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ33百万円減少し107億93百万円となりました。これは、建設仮勘定が1億66百万円増加したものの、現金及び預金が41百万円、商品が47百万円、差入保証金が62百万円、それぞれ減少したことが主な要因であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ2億30百万円減少し56億34百万円となりました。これは、返済により長期借入金が増加したことが主な要因であります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ1億97百万円増加し51億59百万円となりました。これは、四半期純利益を計上したことが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月15日付けにて発表いたしました業績予想からの変更はありません。なお、業績見通しにつきましては、フォルクスワーゲンの排出ガス不正問題により、フォルクスワーゲングループの販売が低迷しており、その影響等により、今後様々な予想値と異なる場合があります。なお、フォルクスワーゲン4店舗のうち、習志野店、松戸店は平成27年9月末日をもって閉店し、それぞれ他ブランド取扱店としてリニューアルオープンいたしました。今後重要な変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	690,384	649,044
売掛金	416,712	406,867
商品	1,871,583	1,824,260
部品及び用品	84,348	76,585
販売用不動産	45,263	45,263
繰延税金資産	18,651	21,298
その他	212,983	229,054
貸倒引当金	△500	△500
流動資産合計	3,339,427	3,251,873
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	1,467,796	1,439,874
機械装置及び運搬具 (純額)	691,417	662,693
土地	4,352,323	4,352,323
賃貸不動産 (純額)	477,525	468,135
建設仮勘定	—	166,886
その他 (純額)	52,785	70,030
有形固定資産合計	7,041,847	7,159,944
無形固定資産	29,823	28,724
投資その他の資産		
投資有価証券	107,957	99,928
長期貸付金	46,825	44,396
差入保証金	172,545	110,045
その他	88,160	98,499
投資その他の資産合計	415,489	352,870
固定資産合計	7,487,160	7,541,538
資産合計	10,826,588	10,793,412

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	598,368	562,342
短期借入金	2,305,584	2,255,784
未払法人税等	145,227	155,522
賞与引当金	11,980	20,260
その他	565,925	596,739
流動負債合計	3,627,086	3,590,649
固定負債		
長期借入金	1,934,064	1,766,272
役員退職慰労引当金	34,812	36,245
資産除去債務	8,189	8,240
繰延税金負債	204,266	184,575
その他	56,505	48,324
固定負債合計	2,237,838	2,043,657
負債合計	5,864,924	5,634,306
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,387,297	1,387,297
資本剰余金	815,014	815,014
利益剰余金	2,924,958	3,128,691
自己株式	△200,842	△200,842
株主資本合計	4,926,428	5,130,161
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	35,236	28,944
評価・換算差額等合計	35,236	28,944
純資産合計	4,961,664	5,159,105
負債純資産合計	10,826,588	10,793,412

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	6,190,654	6,638,112
売上原価	5,119,254	5,565,518
売上総利益	1,071,399	1,072,593
販売費及び一般管理費	702,391	700,248
営業利益	369,007	372,344
営業外収益		
受取利息	752	677
受取配当金	817	858
その他	5,334	4,910
営業外収益合計	6,903	6,446
営業外費用		
支払利息	19,797	11,176
その他	-	109
営業外費用合計	19,797	11,285
経常利益	356,114	367,505
特別利益		
賃貸借契約解約益	-	9,629
特別利益合計	-	9,629
特別損失		
固定資産除却損	16,996	1,875
特別損失合計	16,996	1,875
税引前四半期純利益	339,118	375,260
法人税、住民税及び事業税	138,467	147,292
法人税等調整額	△15,316	△20,600
法人税等合計	123,151	126,692
四半期純利益	215,966	248,567

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。